

第2編 三重県民力ビジョン・第二次行動計画における事業概要

I 政策展開の基本方向「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

政策 1 防災・減災

施策	:	112 防災・減災対策を進める体制づくり
基本事業	:	11204 災害医療体制の整備

主な取組内容

・災害時の医療体制の整備のため、管内災害拠点病院との連携を図ります。また、災害直後から災害用医薬品等の供給が速やかに行われるよう、災害拠点薬局等の協力を得て、医療救護活動に必要な医薬品等の調達、分配を行います。

1 災害医療体制

(1) 災害拠点病院（三重県地域防災計画の指定による）

災害拠点病院とは、大規模災害発生時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための高度診療、被災地からの重症患者の受入れ及び広域搬送への対応、医療救護班の派遣、地域の医療機関への応急用資材の貸し出しを担う病院として、三重県知事が指定している病院です。

名称	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
国立大学法人三重大学医学部附属病院	514-8507	津市江戸橋 2 丁目 174	059-232-1111	059-232-7498
独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター	514-1101	津市久居明神町 2158 番地 5	059-259-1211	059-256-2561

(2) 災害拠点薬局（災害拠点薬局等指定要領による）

災害拠点薬局とは、大規模災害発生時に支援薬剤師受入、医薬品の供給等の拠点となる薬局として、三重県知事が指定している薬局です。

名称	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
三重県薬剤師会会営久居調剤薬局	514-1101	津市久居明神町風早 2093-1	059-256-6717	059-255-0771

2 津地域災害医療対策会議等の実施

平時から地域の関係機関が災害医療対策について協議する場として、津地域災害医療対策会議を設置しています。平成 29 年度は 7 月 29 日（土）に開催された内閣府主催大規模地震時医療活動訓練における地域訓練について、関係機関の情報共有・意見交換を行うとともに、情報伝達訓練や EMIS 訓練等を実施しました。

【構成員】津地区医師会、久居一志地区医師会、国立大学法人三重大学医学部附属病院、独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター、津歯科医師会、津薬剤師会、津市消防本部、津警察署、津南警察署、津市（地域医療推進室、危機管理課）、津地域防災総合事務所、津保健所

内容	開催日	開催場所	議題等
第 1 回津地域災害医療対策会議兼地域訓練ワーキンググループ	H 29 年 4 月 13 日（木）	津庁舎 64 会議室	内閣府主催大規模地震時医療活動訓練について 県内訓練ワーキンググループの報告について 災害拠点病院について
第 2 回津地域災害医療対策会議兼地域訓練ワーキンググループ	H 29 年 5 月 25 日（木）	津地区医師会 研修室	管内医療機関における地域訓練参加状況について 津地域訓練被害想定について 関係機関の参加状況について
第 3 回津地域災害医療対策会議兼地域訓練ワーキンググループ	H 29 年 6 月 22 日（木）	津庁舎 64 会議室	大規模地震時医療活動訓練 津地域訓練について
第 4 回津地域災害医療対策会議兼地域訓練ワーキンググループ	H 29 年 7 月 13 日（木）	津庁舎 大会議室	大規模地震時医療活動訓練 津地域訓練について
第 5 回津地域災害医療対策会議	H 29 年 10 月 12 日（木）	津庁舎 52 会議室	大規模地震時医療活動訓練における課題等について 三重中央医療センター大規模災害時訓練における課題等について

3 津地域災害医療コーディネーター

地域災害医療コーディネーターは、大規模災害発生時に混乱しがちになる現地において、災害医療クラスターミーティングの開催、病院・救護所への医療チーム等の派遣調整、状況やニーズの把握、災害拠点病院内に設置される DMAT 活動拠点本部や他機関との調整などの業務を行ないます。

所属	役職	氏名
三重大学医学部附属病院	助教	石倉 健
三重中央医療センター	医師	浦田 康久
津地区医師会	理事（渡部クリニック）	渡部 泰和
久居一志地区医師会	理事（一志眼科）	豊田 浩司

委嘱期間：平成 29 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日